

重度障害者・児の

「できる！」を支援する

浪養の実践発表と講演会

Part2



今年6月に実施した講演会の第2弾です。視線入力装置を導入した取り組みは、県内特別支援学校でも始まっています。しかし、機器等の整備や活用のしかたなど、まだまだ手探り状態であるのが現状のようです。そこでこの分野において第一人者である伊藤先生を再びお招きし、研修会を開催することといたしました。スイッチや視線入力によるコミュニケーション手法について学ぶ良い機会となることでしょう。

また今回は、浪養の取り組みの発表も用意しており、ご意見や助言などをいただけたらと考えております。教育関係者だけでなく、保護者の方、医療に携わる方等、多くの方々の参加をお待ちしております。

●日時

平成30年11月1日(木)

15:00~16:30

*14:30~受付

尚、13:30から浪養の実践発表があります。

ぜひご参加ください。 *13:00~受付

●会場

青森県立浪岡養護学校 体育館

*事前申し込みが必要です。

所属・職・氏名を記入してE-mailまたはFax
で10月31日までにお申し込みください。

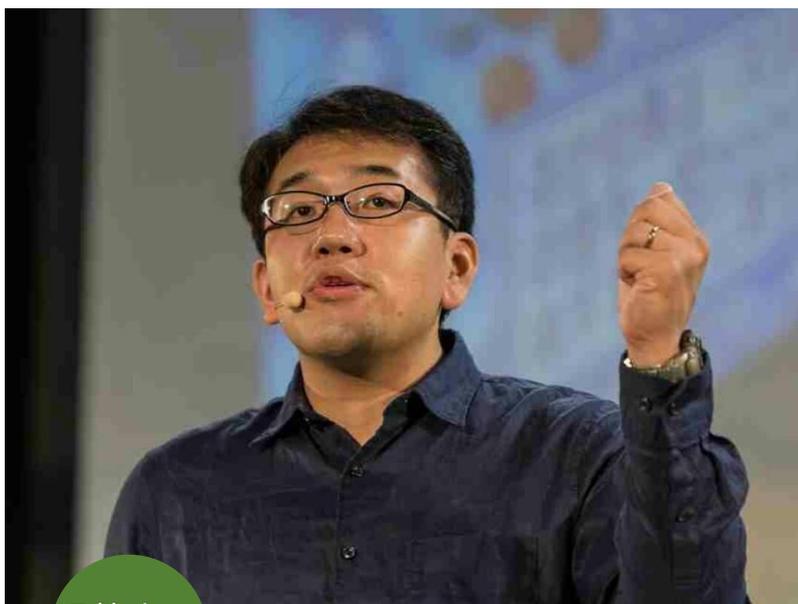
E-mail sato-chikako@m02.asn.ed.jp

Fax 0172-62-1506

*お問い合わせ

上記のE-mailか電話で

Tel 0172-62-6000



講師

伊藤 史人 氏

島根大学

総合理工学研究科機械・電気電子工学領域 助教
研究テーマ「重度障がい者の「生きたい」につながる研究」
重度障がい者向け視線入力訓練ソフト〈EyeMot〉開発者

もっと詳しく知りたい方は、
ブログ(<http://www.poran.net/>)をご覧ください

青森県立浪岡養護学校

〒038-1331

青森市浪岡大字女鹿沢字平野 215-6

<http://www.namioka-shien.asn.ed.jp/>

